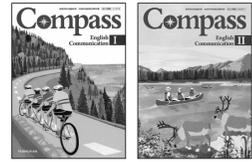


Compass English Communication I, II

お勧め教材のご紹介



■ Compass I

L 1 Dear Fifteen-year-olds (生き方)

Compass シリーズは、3人の著名人からの高校生へのメッセージで始まります。名曲『手紙～拝啓、十五の君へ～』が生まれたエピソードを通じて、多くの高校生と同じくさまざまな悩みを抱えていたアンジェラ・アキさんの高校時代の様子に触れることができます。登山家の野口健さん、宇宙飛行士の毛利衛さんには、それぞれ高校時代に将来に影響を与える出会いがありました。

これから始まる高校生活が希望に満ちたものになるように、たとえ平坦でなくても案じることなく前に進んで欲しい、というメッセージが託されています。

L 3 Kimonos are Cool! (伝統文化)

Cool Japan の代名詞でもある着物や浴衣はすでに英語にも取り入れられています。ここでは、オーストラリアからの留学生のマンディと、早紀と卓也が浴衣を着て夏祭りに行く…という設定で、高校生の目線での伝統文化について紹介しています。襟付きや短い丈の浴衣、アフリカの柄を用いたもの、さらには犬用浴衣など、現代的なアレンジと伝統的な型が共存する日本文化の懐の深さに、生徒にも新たな発見があるでしょう。

L 8 The Ig Nobel Prize (科学・発見)

「人々を笑わせ、そして考えさせてくれる研究」に与えられる「イグノーベル賞」。蚊がチーズの匂いに引き寄せられるという発見は、アフリカなどでの感染症予防の可能性につながっています。素朴な好奇心を持つことが科学の大きな発見への第一歩であることを伝えます。

■ Compass II

L 2 Takuya's Adventure in Canada

(異文化理解)

Compass シリーズを通して登場するキャラクターの卓也が、カナダにホームステイして体験する出来事を紹介します。多くの移民から成る多文化社会のカナダの生活や、先住民たちの伝統文化との関わり、また現地の高校生たちが積極的に授業に参加する様子など、さまざまな刺激を受けて自信を得ていきます。

L 3 Cooking with the Sun (科学・環境)

世界中どこでも、無償で无尽蔵に得られるエネルギー＝太陽光の力を利用した調理器具があります。この「ソーラークッカー」は、炊飯やカレー、ケーキなど意外なほどさまざまな調理に対応しています。

衛生的な水の得られない地域での飲料水の確保や、薪を使用して調理を行う地域での重労働である薪とりからの解放など、特に途上国での活用が期待されています。

L 6 Architect in Action (伝記・人生)

世界的に著名な建築家、安藤忠雄さんは、高校時代はボクサーで、建築は独学で学んだという異色の経歴を持ちます。代表作の1つである「住吉の長屋」は、多少不便はあっても自然と共に生活することを自らのデザイン哲学とする安藤さんの考え方が存分に生かされています。また、若い人に身につけてほしいスキルとして「読み書きそろばん」をあげていますが、これは文字通りの意味ではありません。ぜひ本文を読んで安藤さんの人生観に触れてみて下さい。(編集部)